

2024年9月26日

まち歩きマップ「ぶらって朝霞」贈呈式の開催について ～立教大学との産学連携によるシティ・プロモーション支援～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、立教大学（総長 西原 廉太）との産学連携の取組みとして、まち歩きマップ「ぶらって朝霞」を制作いたしました。

これに伴い、2024年10月4日（金）、朝霞市へのマップ贈呈式を開催いたしますので、お知らせします。

当行では2007年より立教大学と連携し、観光を通じた地域活性化に向け、学生の視点や想いを込めたまち歩きマップ「ぶらって」シリーズを継続的に制作しています。

これまでのまち歩きマップ11シリーズは46万部以上を配布、学生たちが現地を繰り返し訪れ、発見した県内各地の魅力を広く発信してまいりました。

今回の「ぶらって朝霞」は、「坂を主軸に朝霞を巡る」をテーマに市内の観光エリアを紹介するマップとなりました。まち歩きを繰り返すなか、朝霞市の「坂の多さ」を実感した学生たちが、生活では不便と感ずることもある坂（高低差のある地形）を地域の魅力と捉え、「坂であふれる朝霞」の日常を独自の視点で表現しています。

また、観光エリアを「朝・昼・夕・夜」の4つの時間帯に分け、「日常の中にある観光」を満喫する方法もお伝えしています。

さらに、学生たちは取材を通して、朝霞市に住む人の熱意や温かさを実感したことから、市を盛り上げようと挑戦する人々や市民の声に焦点を当てたページも盛り込んでいます。

当行は今後も、シティ・プロモーション支援等を通じた地域活性化に貢献してまいります。

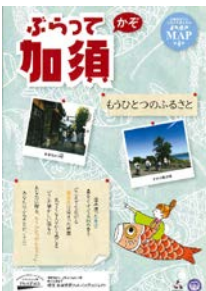
《まち歩きマップ「ぶらって朝霞」贈呈式の概要》

日 時	2024年10月4日（金）10：00～11：00
会 場	朝霞市役所 別館5階 大会議室（朝霞市本町1-1-1）
主な出席者 （敬称略）	朝霞市：副市長 神田 直人 立教大学：総長 西原 廉太、観光学部学部長 松村 公明 当行：頭取 長堀 和正
内容	学生による「ぶらって朝霞」の披露および説明 朝霞市へのマップ贈呈 ほか

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助
TEL (048) 641 - 6111（代）

＜参考＞「ぶらって」シリーズの歴史

ぶらって幸手（2008 年度） 	ぶらって羽生(2009 年度) 	ぶらって行田（2010 年度） 
ぶらって加須（2011 年度） 	ぶらって大宮氷川参道（2013 年度） 第2版（2017 年度） 多言語版(2019 年度) 	
ぶらって笑顔新聞 【西武池袋線・西武新宿線】（2014 年度） 	ぶらって新座(2018 年度) 	ぶらって小鹿野（2019 年度） 
ぶらって秩父（2020 年度） 	ぶらって川越(2021 年度) 	ぶらって草加（2022 年度） 
ぶらって朝霞（2024 年度） 		